

2019, 11, 21



## 海の講座【砂浜の生物多様性】

場所 大阪ボランティア協会

時間 10時~12時、 向井宏先生砂浜の生物多様性  
13時~15時 保子先生の押し藻カード作り

参加者 森海 23人  
海の講座 16人  
押し藻カード作り 28人

砂浜の成り立ち、

山から砂が運ばれないとできないダムの悪

砂が流されないようにいろんな工事が各所でなされているのは無駄な抵抗であるし  
税金の無駄使いである

消え去った砂丘

中田島砂丘（愛知県）九十九里浜（千葉県）

砂浜の必要性

稚魚のゆりかご（ヒラメ、カレイ、キス等の稚魚）

水の浄化作用がある

砂浜の生き物

ナミノコガイ、ナミノハナガイ、キュウシュウナミノコ

甲殻類

深く砂浜を掘ると

センチュウ類、ゴカイ、カイアシ類、イタチムシ、海ボタル、トビムシ類

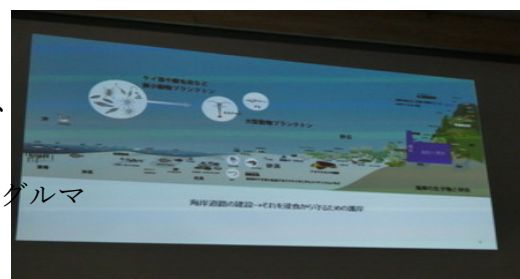
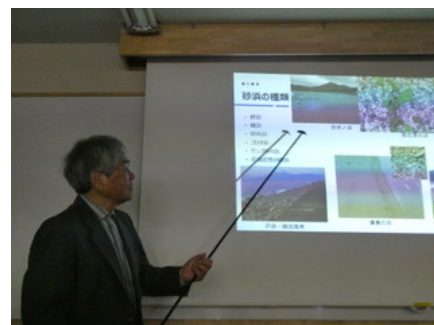
鳥 ハマシギ、チドリ

植物 ハマボウフウ希少種、アッケシソウ、ダイコンソウ、マングローブ、など

温暖化のため外来種が増えている

コマツヨイグサ、オニハマダイコン、

モクマオウ、ユッカ、アメリカハナグルマ



午後から 海藻押し藻の講座

- ① ひらってきた海藻を冷凍保存
- ② 水で解凍し水洗い
- ③ 水けを取り新聞紙に挟み重しをする
- ④ 乾燥マットに広げよく乾燥させる



風邪を押して保子先生



向井先生自信作



先生のお手本

